

一般社団法人宮崎県社会福祉士会役員選出細則

(目的)

第1条 この細則は、一般社団法人宮崎県社会福祉士会（以下、「本会」という。）役員選出規則（以下、「規則」という。）第6条の規定に基づき、理事候補者の選挙に関する細目事項を定めることを目的とする。

(立候補者数が定数を上回った場合)

第2条 立候補者数が定数を上回った場合は、次の各号に掲げるとおりとする。

- (1) 正会員の投票により、投票数の多い順に従い必要人数を選出する。
- (2) 投票は、立候補者全員の氏名を記した用紙に、定数人数分の○印を付して行う。
- (3) ○印が定数より多い場合は無効票とし、定数以内の場合は有効票とする。
- (4) 疑義のある投票の解釈は、選挙管理委員会の判断による。

2 立候補者数が定数と同数、若しくは定数以内の場合は、当選とする。

(立候補者数が定数を下回った場合)

第3条 立候補者数が定数を下回った場合は、選挙管理委員会は理事候補者を調整し、理事会に推薦し、定数を確保する。この場合、推薦は定数に合致させるものとし、全員当選とする。

(改廃)

第4条 この細則を改廃するときは、理事会の承認を得なければならない。

附 則

1 この細則は、平成27年11月28日から施行する。